

治療栄養学セミナー

治療栄養学セミナー

2単位 (選択) 1年(通年), 2年(通年)

武田 英二(授業責任者)・教授/人間栄養科学専攻, 竹谷 豊・准教授/人間栄養科学専攻

【授業目的】臨床栄養学や栄養治療学に関する最先端情報を国際的学術雑誌から得て、発表および解説することにより、知識や研究設定法を養成する。

【授業概要】臨床栄養学や栄養治療学に関する最先端情報を国際的学術雑誌から得ることにより、科学的エビデンス、統計手法、研究成果の意義を学習する。

【授業方法】教員による発表を学ぶ。学生の発表に対して質疑応答する。プリントおよびパワーポイントを用いて発表する。

【キーワード】英語, 科学的エビデンス, 研究, 国際的

【先行科目】[先行科目]

【関連科目】[関連科目]

【到達目標】[目標]

【授業計画】

1. 研究の背景, 研究目的, 研究の意義, 文献調査法, 国際的論文を読み最先端情報を得る, 等を学習する。

【成績評価】質疑応答および理解度により判定する。

【教科書】[教科書]

【参考書】[参考資料]

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217652>

【連絡先】

⇒ 武田英二

⇒ 竹谷豊

治療栄養学セミナー

2 units (selection) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year)

Eiji Takeda(Manager)・PROFESSOR / 人間栄養科学専攻, Yutaka Taketani・ASSOCIATE PROFESSOR / 人間栄養科学専攻

Target 臨床栄養学や栄養治療学に関する最先端情報を国際的学術雑誌から得て、発表および解説することにより、知識や研究設定法を養成する。

Outline 臨床栄養学や栄養治療学に関する最先端情報を国際的学術雑誌から得ることにより、科学的エビデンス、統計手法、研究成果の意義を学習する。

Manner 教員による発表を学ぶ。学生の発表に対して質疑応答する。プリントおよびパワーポイントを用いて発表する。

Keyword 英語, 科学的エビデンス, 研究, 国際的

Fundamental Lecture 〔先行科目〕

Relational Lecture 〔関連科目〕

Goal 〔目標〕

Schedule

1. 研究の背景, 研究目的, 研究の意義, 文献調査法, 国際的論文を読み最先端情報を得る, 等を学習する。

Evaluation Criteria 質疑応答および理解度により判定する。

Textbook 〔教科書〕

Reference 〔参考資料〕

Contents < <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217652>

Contact

⇒ 武田英二

⇒ 竹谷豊